

**平成23年度第2回  
生涯学習教育研究センター運営委員会議事要旨**

○日時：平成23年8月19日（金） 16：30～17：10

○場所：地域国際学習センター3階 304教室（学習相談室）

○議題：**【審議】**

1. 教員昇任人事について

**【報告】**

1. 平成23年度事業の進捗状況について

2. 平成23年度年度計画の推進について

○出席者：真栄城勉（生涯学習教育研究センター長）、背戸博史（生涯学習教育研究センター教授）、後藤武俊（生涯学習教育研究センター講師）、李好根（法文学部教授）、大島順子（観光産業科学部准教授）、森山克子（教育学部講師）、賀教清孝（理学部教授）、山本健一（工学部准教授）、本村恵二（農学部教授）、天野智水（大学教育センター准教授【代理出席】）

○列席者：我那覇生治（地域連携推進課長）、玉城優里（地域連携推進係 係員）

始めに、真栄城委員長より、前回委員会の議事内容について説明があり、議事に対して意見・訂正等があれば、後ほど地域連携推進課へ連絡するよう発言があった。

**【審議1】教員昇任人事について**

教員昇任人事について、真栄城委員長より、資料1に基づき次のとおり説明があった。

後藤講師の准教授昇任については、琉球大学生涯学習教育研究センター教員選考内規等に基づき、2回の教員選考委員会において経歴および教育・研究業績を厳密に審査し、検討を行った結果、同氏が准教授としての資格を有するものと判断した。運営委員会で承認を得られれば、早急に学長へ上申することとしたい。

運営委員による投票の結果、後藤講師の准教授昇任について、全会一致で承認された。

**【報告1】平成23年度事業の進捗状況について**

①離島支援プロジェクト「知のふるさと納税」の進捗状況について、背戸教授より資料2-1に基づき、次のとおり説明があった。

今年度は八重山においても出身学生を派遣（9月27日～30日開催予定）し、生徒・児童との交流を図るとともに、出身講師の講演会等（11月および2月開催予定）についても引き続き実施する予定である。また、今回は「みんなで描こう八重山の未来」をテーマとした離島版「リアル熟議」の開催（2月開催予定）も検討している。

宮古版についても昨年に引き続き出身学生の派遣を検討しており、日程・実施場所等を現地と調整しているところである。現在のところ9月13～16日までの4日間の日程で学生5名が参加予

定である。昨年度の実施結果を踏まえ、より効果が期待できる場所での実施を検討しているが、現地からは、多動傾向の子どもの対応をしてほしいとの要望もあったため、今回は実験的に学校支援のような形で実施する予定である。なお、八重山、宮古ともに学生の冬休み期間を利用し、2月にも体系的なプログラムの実施を検討している。

②平成23年度強化テーマの進捗状況について、後藤講師より資料2-2に基づき、次のとおり説明があった。

平成23年度の強化テーマとして、ワークショップに関心がある方、ワークショップを企画する側に向けた方策についての講座を企画している。ワークショップ体験と実績のある講師によるレクチャーとを組み合わせた内容となっており、地域の社会教育関係者が参加しやすい平日の日程とした。なお、担当講師からは、今回の講座を受け参加者が地域に戻って実際に実践し、12月頃にその成果を持ち寄って再度議論する場を設けてはどうかとの提案もあり、続編についても検討していく予定である。また、本講座には八重山教育事務所の方にも参加していただき、2月開催予定の八重山版「リアル熟議」ともリンクするような形で進めていきたいと考えている。

本講座は現在参加者を募集中なので、興味のある方や関係者にぜひ案内をしていただきたい。

③平成23年度公開講座実施状況一覧について、我那覇地域連携推進課長より資料2-3に基づき年度中途における公開講座の追加実施および日程変更等について報告があった。

平成23年度事業の進捗状況については了承された。

#### 【報告2】平成23年度年度計画の推進について

平成23年度年度計画の推進について、我那覇地域連携推進課長より資料3に基づき報告があり、平成23年度計画における4月から7月までの本センター事業の進捗状況について、評価室に報告する予定であるとの説明があった。

平成23年度年度計画の推進については、了承された。

以上